

Luncheon meeting

学生
歓迎

入場
自由

昼食
あり

限定40食

3.14 (Thu)
12:30-13:30



- ✦ 物理分野の男女共同参画に必要な取り組みとは？
- ✦ 九州大学の事例も踏まえて考えてみませんか？

会場

K211

物理分野では女性研究者数が特に少ないのが現状です。当委員会では、各大学をつなぐ横糸としての役割を担うため、個別の事例を踏まえて、必要な取り組みに関して議論したいと思います。今回は、積極的な女性教員増加策として配偶者帯同雇用制度などの先進的取り組みをされている九州大学の事例を踏まえて、必要な取り組みについて考えてみます。

「働き方改革」が進む中で、男女ともに働きつづけられる環境を目指して、世代の垣根を越えて皆さんで考えてみませんか？

〈プログラム〉

1. 閉会挨拶
2. 九州大学の取り組み (九州大学男女共同参画推進室：上瀧恵里子)
3. 発題：学会として必要な取り組み (大阪市立大学：藤原正澄)
4. ディスカッション
5. 閉会挨拶

世話人 細越裕子 (阪府大)・藤原正澄 (阪市大)

